

優秀賞

じいたんのはらうトラック

鹿児島県 鹿児島市立春山小学校二年 八木 愛純

木よう日は、スイミングの日です。じいたんが、しごのかえりにおむかえにきてくれます。じいたんのけいトラックでのおむかえです。わたしは、けいトラが大すきです。すこしすわるところが高いので、ほかの車が小さく見えておひめさまになった気分になれるからです。じいたんが、

「あすみ、けいトラでのおむかえいやじゃないか。」ときくことがあります。わたしは、

「ぜんぜん。あすみは、じいたんのけいトラが大すきだよ。」

とこたえます。するとじいたんの顔がニコニコ顔になります。わたしも、ニコニコ顔になります。じいたんとわたしは、けいトラのおかげで、もっともつとなかよしになるのです。

春、じいたんのけいトラは、さくらの花びらでピンク色におけしようにしておしゃれにへんしんしま

す。けいトラについた花びらが風にふかれて、ぴらんとぶようすをみながら、じいたんののんびりお花見をするのがたのしみです。

夏、けいトラは、とってもカもちにへんしんします。じいたんのはたけから、に台いっぱいスイカをのせて夏をはこんできます。このしゅんかんがーばんうれしいです。じいたんのスイカは、あまくていくらでも食べれます。たくさん食べて、わたしのおなか、スイカみたいにパンパンになると、じいたんは、大わらいです。

あき、けいトラは、おちばがいっぱいもってふかふかベッドにへんしんです。おとうとや妹と、おちばのベッドでゴロゴロあそぶのを、じいたんがニコニコとわらって見ています。なんだか、わたしの心は、ポカポカとあたたかい気もちになります。

ふゆのけいトラは、楽しみがいっぱいです。にだ

いにつもったまっ白な雪を丸めて、じいたんのおしりをめがけて、

「えいっ。」

となげます。じいたんにあたると、

「あすみ、やってくれたなー。」

と言って雪がっせんのはじまりです。楽しくて楽しくて、いつのまにか、さむさもふつとびます。

春も夏も、あきもふゆもじいたんのけいトラは、いっだってたくさんのおを、にだいいっぱいおせて、じいたんとわたしにはこんできてくれます。じいたんのけいトラは、わたしのじまんのスーパーカーです。

今日は、まちにまった木曜日。

「ちゃんと、むかえにくるかな。」

「あっ、きたきた。」

さあて今日は、じいたんとけいトラにのって、どんなはなしをしてかえろうかな。ワクワクで心がおどろかしそう。

「いつもありがとう。」

